

令和8年4月分 名古屋港貿易概況（速報）の要旨

令和8年4月分について、輸出額は「自動車」などが減少したものの、「重電機器」などが増加したことから、対前年同月比4.7%の増加となった。また、輸入額は「液化天然ガス」「原粗油」などが減少したものの、「金属鉱及びくず」「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが増加したことから、同11.6%の増加となった。その結果、差引額は7,603億円（同1.1%の減少）となった。

名古屋港における差引額は、平成23年6月以降179ヵ月（14年11ヵ月）連続 全国港別（空港含む）第1位

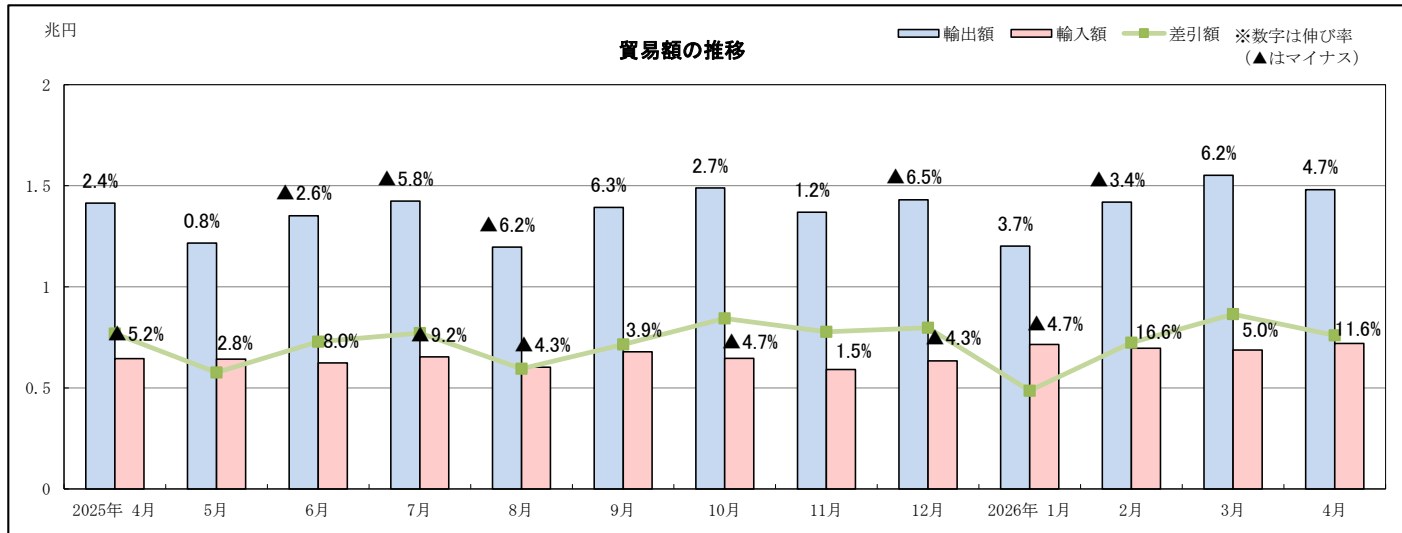
注）本資料中の「伸率」及び「増加・減少」は、前年同月比による。
また、名古屋港における全ての月を通じて過去最高を示す★印と輸出入額等の順位は1979年1月以降のデータを基礎として比較。

○総額

区分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額	伸 率
名古屋港	1兆4,800億円	+4.7%	7,196億円	+11.6%	7,603億円	▲1.1%
	2ヵ月連続の増加		3ヵ月連続の増加		2ヵ月ぶりの減少	
	順位 過去 5 位	4 月として 1 位	順位 過去 2 位	4 月として 1 位	順位 過去 18 位	4 月として 2 位
管内（名港シェア）	2兆3,846億円（62.1%）		1兆3,172億円（54.6%）		1兆0,674億円（—）	
全国（名港シェア）	10兆5,073億円（14.1%）		10兆2,054億円（7.1%）		3,019億円（—）	

○主な増減品目

	概況品名	金額	伸率	寄与度	増減
輸出	増加 (1) 重電機器	★ 655億円	+31.6%	+1.1	4ヵ月連続の増加
	減少 (1) 自動車	3,647億円	▲16.4%	▲5.0	6ヵ月連続の減少
輸入	増加 (1) 金属鉱及びくず	★ 211億円	+169.4%	+2.1	9ヵ月連続の増加
	増加 (2) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	438億円	+35.4%	+1.8	3ヵ月連続の増加
	減少 (1) 液化天然ガス	362億円	▲27.2%	▲2.1	3ヵ月ぶりの減少
	減少 (2) 原粗油	332億円	▲26.6%	▲1.9	4ヵ月ぶりの減少



※名古屋港について・・・

本資料における名古屋港の数値は、輸出入された貨物の蔵置場所を管轄する次の税関官署を基準に集計しています。
名古屋港の税関官署とは、名古屋税関本関（岐阜政令派出所）、中部外郵出張所、南部出張所、諏訪出張所（含長野政令派出所）、西部出張所をいいます。